

議会報告会報告書

令和4年5月15日

大竹市議会

議長 賀屋 幸治 様

A班

班長 山崎 年一

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

1. 開催日時

令和4年4月23日（土） 18時から19時30分

2. 開催場所

アゼリアおおたけ

3. 参加人数

11人

4. 担当班議員名

班長 山崎 年一

副班長 小田上 尚典

班員 児玉 朋也

北地 範久

原田 孝徳

5. 報告会次第

(1) 開会挨拶

(2) 委員会からの報告事項

① 総務文教委員会

② 生活環境委員会

③ 広報広聴特別委員会

④ 基地周辺対策特別委員会

(3) 意見交換

① 議員のなり手不足と議員定数について

(4) その他のご意見

6. 委員会からの報告事項についての主な質疑応答

(回答した質疑)

Q：水道料金の値上げによってどのような影響があるのか？

A：事業所用と家庭用で価格差を少なくしながら値上げとなるようだが、基本料金の水量を変更するなどし、高齢者や一人暮らしの世帯などではあまり影響の出ない方法で値上げをしていく方針を示されている。

(回答しなかった質疑)

なし

(意見・要望等)

- ・水道料金が値上げするのは仕方がないが、一人暮らしや高齢者だけでなく、大家族に対しても配慮した施策をお願いしたい。

7. 主な意見交換

(回答した質問)

Q：議員の定数はどのように決まっているのか？

A：大竹市の財政状況によって削減をしてきた経緯はあるが、かつては法律によって定められていたが、現在法律では自治体ごとに条例で定めることとなっているので、現状の16名になっている。

Q：若者の出馬がしやすい環境作りや、メリットはないのか。

A：4年に一度選挙があり、年金などの保証もないが、若くから市政に関わることにより若者の意見を市政に反映出来ることが最大のメリットではないか。

(回答しなかった質疑)

なし

(意見・要望等)

- ・議員は市民を代表してもらうので、これ以上定数を減らされては困る。

8. その他の主なご意見

(意見・要望等)

なし

(回答した質疑)

Q：新町ポンプ場の進捗状況は？

A：昨年、陳情を採択しており、執行部も意識をして計画を進めているところである。
今後も市民の方に報告をしっかりと行なうように議会としてもお願いしている。

(回答しなかった質疑)

なし

9. 気付きや反省点

議員定数の話は市民の方の意見を多く聞いたかったが、実際の発言は少なかった。

議員の仕事内容を理解してもらわなければ具体的な想像ができなかったのかもしれない。

会場内の設営等はマイクなどを活用し、聞こえづらい等の問題はなくよかったが、委員会からの報告に対してわかりにくいという意見が多かったので、都度、質疑を受ける方法でもよかったのではないかと感じた。